



お知らせ

共同プレスリリース

令和4年11月21日

総合政策部秘書広報課	
担当者	課長 平井 聡
電話番号	0869-24-7095 (直通)

UNHCR × 瀬戸内市 「Youth UNHCR みんなの未来そうぞうコンペ表彰イベント」を開催します

全国各地で難民問題に取り組む学生団体と個人が結集した組織「Youth UNHCR」は、7月11日より、「Youth UNHCR みんなの未来そうぞうコンペ ~『共に生きる』こと~」を開催し、日本で難民をはじめ多様な背景を持つ人々と共に生きる社会を目指し、身近なところで起こせるアクションのアイデアを募集しておりました。このたび、アイデアコンペティションの表彰イベントを瀬戸内市で開催いたしますので、お知らせします。

日時 : 令和4年12月11日(日) 午後3時~午後5時
 場所 : 瀬戸内市保健福祉センターゆめトピア長船/オンライン開催
 対象者 : コンペティションへの応募の有無に関わらず、どなたでも参加できます
 お申込み : <https://forms.gle/dbPQZ8JDs5yG8Nu99>

<プログラム>

1. 瀬戸内市長挨拶
2. 受賞者発表・賞状等授与
3. 受賞者及び地元学生によるプレゼン
4. 審査員講評
5. 交流会



武久顕也瀬戸内市長からのメッセージ

Youth UNHCRとの表彰イベントを瀬戸内市で開催できることを大変光栄に思っています。令和4年5月にUNHCRの「難民を支える自治体ネットワーク」へ署名し、現在、瀬戸内市だからこそできる難民支援をUNHCRと連携して取り組んでいます。今回、表彰式での優秀なアイデアを多くの方が共有し、共生社会を考えるきっかけになればと考えています。

<Youth UNHCR について>

「難民」について様々な関心を持ち活動するユース団体・個人が結集した組織です。「共鳴」「共歩」「共創」の3指針を掲げ、UNHCR 駐日事務所および国連 UNHCR 協会と連携しながら活動をしています。全国各地のユースをつなげ連帯し、難民とともに生きる今と未来を創ります。

<https://www.japanforunhcr.org/news/2020/youthunhcr4refugees>



<UNHCR (国連難民高等弁務官事務所) について>

1950年設立。難民、国内避難民、無国籍者などを国際的に保護・支援するため、多様なパートナーと連携し世界約135カ国で活動。1954年、1981年にノーベル平和賞を受賞。本部はスイス・ジュネーブ。

<https://www.unhcr.org/jp/>

本コンペの関連企画として、11月25日(金)に「特別オンラインセミナー UNHCR の難民支援と私たちにできること」、12月3日(土)から12月18日(日)に瀬戸内市保健福祉センターゆめトピア長船2階にて「UNHCR 難民アスリート写真展」を実施します。

特別オンラインセミナー「UNHCR の難民支援と私たちにできること」

世界の難民の現状と UNHCR の難民支援について学ぶセミナーです。Youth UNHCR メンバーの学生による活動報告もあります。

日時 : 令和4年11月25日(金) 1回目 午前11時～正午 / 2回目 午後5時～午後6時

場所 : オンライン開催 Zoom ウェビナー (当日は以下のリンクからお入りください)

1回目 午前11時～正午 [<https://onl.tw/4KG9C3R>]

2回目 午後5時～午後6時 [<https://onl.tw/HzwTGDe>]

<登壇者>

天沼 耕平 氏 (特定非営利活動法人 国連 UNHCR 協会)

Youth UNHCR メンバー

UNHCR 難民アスリート写真展 ～乗り越える。難民アスリート 希望の体現者たち～

2021年に開催された「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」に出場した10名の難民アスリートの活躍やヒューマンストーリーをおさめた写真展です。

Youth UNHCR みんなの未来そうぞうコンペ表彰イベントの実施会場にて、2週間開催します。

日時 : 令和4年12月3日(土) から12月18日(日) 午前9時～午後5時

場所 : 瀬戸内市保健福祉センターゆめトピア長船2階

<本件に関する問い合わせ>

瀬戸内市 総合政策部秘書広報課 平井

メール: hisyo@city.setouchi.lg.jp 電話: 0869-24-7095

Youth UNHCR みんなの未来そうぞうコンペ 事務局 メール: yu4refugees@gmail.com